

IMPリーグで発行されるマスターポイントが増え、 しかも獲得しやすくなります

企画委員会
競技委員会

企画委員会と競技委員会ではIMPリーグの参加者を増やして、活気ある競技会として皆さまに楽しんでいただけるよう、さまざまな検討を重ねてきました。

このほど、今年4月以降開催される夏季IMPリーグから、発行されるマスターポイントを増やすとともに、マスターポイントを獲得できる最低試合出場数（クォリファイの条件）を一部緩和することにいたしました。

発行されるマスターポイントの増加

これまで、IMPリーグで発行されるマスターポイントには、平日に競技会に出場できないプレーヤーの存在を考慮して、「平日係数」がかかっていた。

マスターポイントのうち、入賞者に付与される順位点に該当する「レッドポイント(RP)」が、週末や祝日に開催される競技会と比較して、75%に抑えられていたわけです。

今年の夏季リーグからは、IMPリーグに関してはこの平日係数を廃止することで、入賞者に発行されるマスターポイントを増やします。たとえば、6チームによるIMPリーグを想定した場合、上位3チームの獲得マスターポイントのうちレッドポイントは、下の表のとおり変更されます。

最低試合出場数の引き下げ

また、マスターポイントを獲得のための最低出場試合数についても、引き下げ変更します。これまで、IMPリーグでマスターポイントを獲得できる最低試合出場数は、「試合数の50%以上」でした。

たとえば6チームによるリーグ戦の場合、試合数は通常5試合です。2.5試合が50%となりますが、2試合出場したうえにあと1試合の半分に出場しないとマスターポイントが獲得できず、都合が悪いことがありました。

今年の夏季リーグからは、上記のように6チームの場合のほか、5試合行われるIMPリーグのクォリファイの条件を2試合以上に引き下げます。つまり、5試合のうち2試合に出場するだけで、マスターポイントを獲得できるようになります。

以上、今年の夏季リーグからは、IMPリーグでマスターポイントがたくさん獲得できるように、また獲得しやすくなります。

「IMPリーグは、もらえるマスターポイントが少ない」「クォリファイするために中途半端な出場が面倒」と感じていた皆さまには、各ブリッジセンター主催のIMPリーグにぜひとも奮ってご参加ください。

IMPリーグ 6チームにおける各順位のレッドポイント

	オープン		メジャーII		シニア		マイナー		ジュニアI	
	現在	新ルール	現在	新ルール	現在	新ルール	現在	新ルール	現在	新ルール
1位	4.82	6.43	3.62	4.82	3.01	4.02	2.41	3.21	1.81	2.41
2位	2.41	3.21	1.81	2.41	1.51	2.01	1.21	1.61	0.90	1.21
3位	1.61	2.14	1.21	1.61	1.00	1.34	0.80	1.07	0.60	0.80

※すべて4人チームの場合（チームの人数によってRPは変わります）